

			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	外来診察時間 9：00～12：00 (受付 8：30～11：30)	第1 診察室	小橋 ●	齊藤 ●	小橋 ●	齊藤 ●	直海 ● ●	齊藤 ●
		第2 診察室	佐々木 ●	櫻井 ●	米田 ● 【予約制】	櫻井 ●	-	小橋 ●
		第3 診察室	加藤 ●	小佐野 ●	佐野 ●	佐々木 ●	小佐野 ●	直海 ● ●
		第4 診察室	-	岩村 ●	-	岩村 ●	岩村 ●	-
専門 外来	禁煙外来	毎週水曜 午前 米田 (呼吸器内科) ※予約制 (初回のみ予約不要)						
	セカンドオピニオン外来	第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※予約制						

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。

休診日：日曜・祝日

急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。

外来診察時間		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	9：00～12：00 (受付 8：30～11：30)	米田 ●	米田 ●	齊藤 ●	米田 ●	齊藤 ●	休診
夕方	17：00～19：30 (受付 17：00～19：00)	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	

休診日：土曜・日曜・祝日

外来診察のお知らせ

- 1月16日(水) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小橋 休診 → 櫻井 代診
- 1月17日(木) 須ヶ口クリニック 夕診 呼吸器内科 米田 代診
- 1月28日(月) はるひ呼吸器病院 循環器内科 加藤 休診
- 1月29日(火) 須ヶ口クリニック 夕診 休診

呼吸ケア教室 (患者さま向け勉強会)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	● お知らせ 火曜日と木曜日の内容が 入れ替わりました 火曜日 医師 木曜日 リハビリ
開催時間 15：00～15：15	テーマ	日常生活の工夫	疾患について	吸入薬について	運動療法 (リハビリ)	栄養療法 (食事の工夫)	
	講師	看護師	医師	薬剤師	理学療法士	管理栄養士	

呼吸ケア管理室が、平日に毎日「呼吸ケア教室」を開催しており、呼吸に関連したテーマを中心に、情報提供を行っています。
テーマに合わせ専門の職員がご質問に対応いたします。
どなたでも参加できます。直接、多目的室 (1F 売店横) にお越しください。みなさまのご参加お待ちしております♪

無料送迎車時刻表

西春駅 西口 発	はるひ呼吸器病院 発
↓	↓
はるひ呼吸器病院	西春駅 西口
8:20 発	9:40 発
9:20 発	10:05 発
9:50 発	10:30 発
10:15 発	10:55 発
10:40 発	12:05 発
11:05 発	

須ヶ口駅 南口 発 (須ヶ口クリニック 経由)	はるひ呼吸器病院 発
↓	↓
はるひ呼吸器病院	須ヶ口駅・須ヶ口クリニック
8:47 (8:50) 発	11:25 発

○ 内は須ヶ口クリニック出発時刻

平日(土日、祝日除く)に
「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で
無料送迎を行っています。

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前：
正面玄関 売店前タクシー乗り場
須ヶ口クリニック 前：
正面 敷地内駐車場
西春駅：
名鉄西春駅 西口 ロータリー内
須ヶ口駅：
名鉄須ヶ口駅 南側 ロータリー内

※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。
※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

面会時間

平日	2A・3A病棟	13：00～20：00
	3B病棟	15：00～20：00
土曜・日曜・祝日		13：00～20：00

※患者さまの症状により、面会時間を
調整させていただく場合がございます
のでご了承ください。



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院

〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶ口クリニック

〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2
電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097

清須の息吹

K I Y O S U N O I B U K I

1

2019
VoL.31

特集

第2回慢性閉塞性肺疾患



病気の話 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 第2回

先月号から3部にわたって、「慢性閉塞性肺疾患 (COPD)」についてのおはなしを掲載しています。
第2部は、病気の症状と診断・検査についてお話しします。

肺の変化

肺は気管、気管支（以上を気道といいます）と肺胞（体内に酸素を取り入れ炭酸ガスを排出するための空気を溜める袋状の構造）からできています。肺胞を拡大するとブドウの房のようなかたちをしており、ブドウの柄に当たる部分が空気の出入りする細い気道にあたります。しかし、タバコなどの有害物質を長期にわたって吸い込むと、気道や肺胞の壁に刺激が加わりさまざまな変化が起こります。気道では痰のもとになる粘液を作る装置（腺組織といひます）が発達します。

細い気道では粘液が気道をふさぐ様に溜まり、気管支壁を形成するさまざまな細胞が増加したり大きくなったりしてさらに気道は細くなります。

最も奥に位置する細い気道と肺胞は有害物質吸入の結果、気管支壁が破壊され拡大します。いったん破壊され拡大した肺の構造はタバコをやめても元には戻らず、古くなったゴム風船のように弾力がなくなり、拡大した部分に吸い込まれた空気はその場所に溜まり、完全には吐き出せない状態となってしまいます。

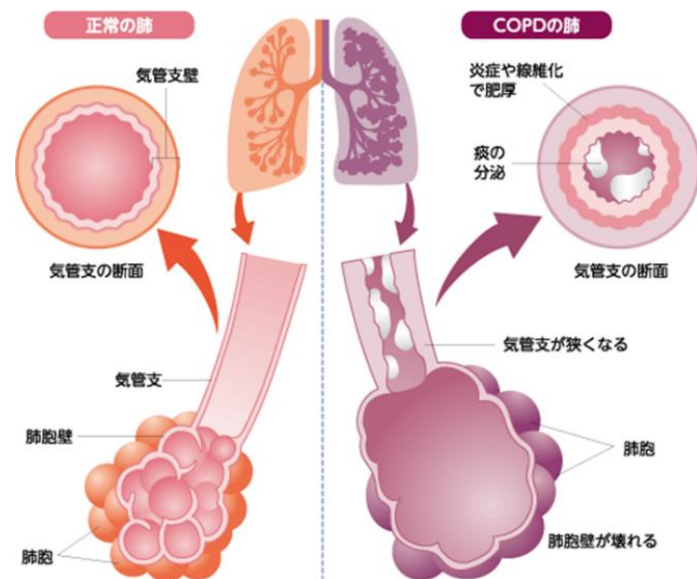
（図：独立行政法人環境再生保全機構HPより）

症状

最初は、坂道や階段を昇るときなど普段より身体を使ったときに感じる息切れ(労作時呼吸困難)で病気を疑う場合が多く、病気が進行すると安静にしているときも息切れを感じるようになります。

咳嗽(せき)や喀痰(たん)は、通常、朝起床した直後に悪化します。また、咳と痰は一日中続くこともあります。

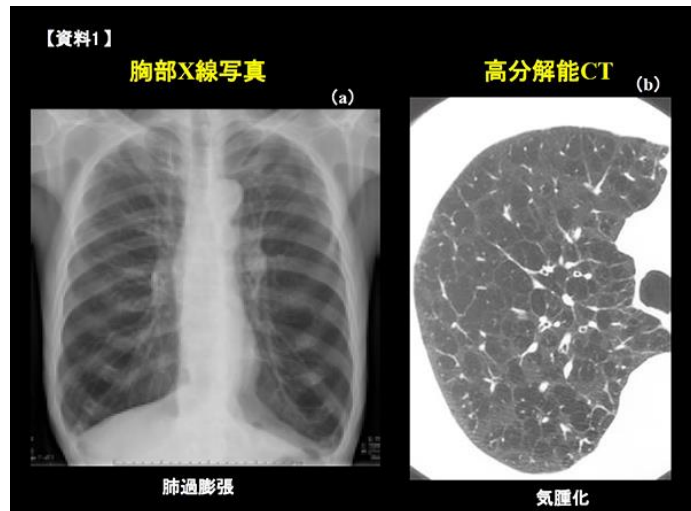
COPDは数年かけて進行していきます。患者さまは始め、加齢や体力の低下が原因と考えがちですが、COPDが進行すると、体重の減少が見られたり、肺炎などの感染症にもかかりやすくなります。



診断・検査

①肺機能検査(スパイロメトリー)といって『息を吸って吸って、吐いて～』と掛け声をかけられ行う検査を行います。肺活量などを測定する検査で、COPDの診断に最も重要な検査です。最大限吸いこんだ空気をどれだけ素早く吐き出せるかという指標である1秒率という検査項目は、気道の細さを数値で表したもので、COPD診断の決め手となります。

②胸部エックス線にCOPDの所見が現れるのはかなり進行してからとなります。病状が進むと、肺の構造が破壊されてx線の通りが良くなり「肺が黒っぽく写る」「上下方向に肺が引き伸ばされて写る」「心臓が細長く写る」などの特徴が見られます。高分解能CTでは、肺胞の破壊が見られ、肺気腫の部分が見え(低吸収域)写ります。(図：日本呼吸器学会HPより)



※次月号：COPDの治療やケアについて掲載します。ぜひご覧ください。

新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。はるひ呼吸器病院院長の齊藤です。

病院設立より本年度で4年目になります。設立以来多くの患者様に来院して頂き、昨年10月には外来患者様の数が2000人を超えました。一重に皆様のおかげだと思っています。

4月からは、呼吸器内科を目指す若手の医師が当院での研修をすることが決まっており、また稲沢市民病院との初期研修連携により、数人の研修医が呼吸器内科研修のため当院で修練することになりそうです。更には厚生労働省のびまん性肺疾患研究班にも参加する予定があり、患者様の皆様には、ご面倒をおかけすることもあると思いますが、当院が愛知県での呼吸器専門病院として認められた成果だと思っていますのでよろしくお願い申し上げます。病棟の方でも、看護師の固定チーム制度を始めます。この事により、患者様により密接した看護ができるようになると思っています。さらに、昨年末より入退院支援室を創設しました。これにより、入退院および退院後の介護をスムーズに移行することが可能になってきています。

このように、当院は日々患者様の目線に立って、医療、看護および介護を包括してできるよう日々改善し、進化させていきます。皆さまのご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後にはなりましたが、本年もよろしくお願い申し上げます。

はるひ呼吸器病院 院長 齊藤 雄二

トピック1 認定看護師教育課程（慢性呼吸器疾患看護分野）研修生による勉強会が開催されました

当院では、今年度、福井大学大学院医学系研究科附属地域医療高度化教育研究センター看護キャリアアップ部門と協力を行い、認定看護師教育課程(慢性呼吸器疾患看護分野)における臨地実習の受け入れを実施しました。

臨地実習では、認定看護師としての専門的な実践能力を高めることを目的に、慢性呼吸器疾患患者さまへの看護を当院のスタッフと連携して行っていただきました。

11月26日には、「フィジカルアセスメント-呼吸ケアの基本であるフィジカルアセスメントをマスターしよう-」をテーマに、勉強会を開催していただきました。勉強会では、聴診の実習や、閉塞性・拘束性肺疾患患者体験などもあり、参加者が体験をしながら学びを深めることができました。

当院は、こうした認定看護師教育に携わることで、呼吸器疾患診療の発展に寄与できるよう、これからも邁進してまいります。



今月の一品

豆乳豚汁

材料 (1人分)

- 豚肉 40g
- 大根 40g
- 人参 20g
- ごぼう 20g
- ねぎ 少々

- ★ 出汁 100ml
- 酒 小さじ1
- みりん 小さじ2
- 無調整豆乳 150ml
- 味噌 小さじ2
- しょうゆ 小さじ1

作り方

- ① 大根、人参を食べやすい大きさに切る。電子レンジで5分加熱する。(500w)
- ② ねぎは小口切りにして水にさらし水気を切る。ごぼうも一口大に切る。
- ③ 鍋にごま油を入れ豚肉とごぼうを炒める。
- ④ ③に★の調味料と①を加えて煮る。
豆乳を加え一煮たちしたら味噌を溶き入れ、しょうゆで整える。
- ⑤ お碗に盛りねぎを飾る。

豆知識

大豆タンパク質は体内での吸収分解に時間がかかり満腹感が持続しやすいのが特徴です。また、豆乳に含まれるサポニンには中性脂肪の吸収を抑えることも期待されます。乳酸菌の餌となるオリゴ糖も含まれ腸内環境を整えてくれるなど、つつい食べ過ぎてしまう年末年始にぴったりの食材です。

